

津和野町歴史文化基本構想・保存活用計画書



平成23年(2011) 3月

津和野町教育委員会

津和野町歴史文化基本構想・保存活用計画書

平成23年(2011) 3月

津和野町教育委員会

序 文

津和野町は史跡津和野城跡をはじめとする多くの指定文化財を有し、全国的にも有名な観光地として年間多くの観光客をお迎えしています。津和野の魅力は豊かな自然環境にあって、伝統的な歴史文化が継承されているとともに、藩校養老館の教育により日本の近代化に尽くした人材が数多く輩出してきたこともあげられます。しかし、本町も少子・高齢化が進行し、農村の一部では集落の崩壊がすでに始まるとともに、世代間の交流の希薄化によって地域の文化や文化財などが失われつつあるのが現状です。

こうした中、本町は平成20年度に文化庁から文化財総合的把握モデル事業の委託を受け、3年をかけて歴史文化基本構想の策定に取り組みました。構想の策定にあたっては、町民皆さんの協力により文化財の総合的な調査を実施するとともに、関連文化財群および保存活用区域ごとに現状の課題を明らかにし、各分野でご活躍中の専門委員の方々のご意見を伺いながらこれから津和野町が目指すべき方向性についてまとめさせていただいております。

文化財は単に保護することが目的ではなく、「財」を通じてそこに住んでいる人々が自己を高めるとともに、地域の間が触れ合い、交流を通じて新たな価値を生み出していくことが必要です。構想の策定にあたって日本のふるさと‘津和野’が果たすべき責任の重さを改めて感じたところです。

最後に、歴史文化基本構想の策定にあたっては、文化庁をはじめ、歴史文化基本構想策定委員会、津和野町歴史文化基本構想運営委員会の各委員のみなさんにご指導、ご鞭撻を賜りましたことをここに深く感謝いたします。

平成23年3月

津和野町長 下 森 博 之

～目 次～

序

総論

第1章 歴史文化基本構想等の目的と位置づけ	2
第1節 歴史文化基本構想等の背景と目的	2
第2節 歴史文化基本構想等の位置づけ	3
第3節 モデル事業の推進体制と手順	4
第2章 津和野町の概況と文化財の状況	8
第1節 津和野町の概況	8
第2節 津和野町の文化財の状況	15

第1部 津和野町歴史文化基本構想

第1章 津和野町の文化財の総合的な把握	72
第1節 調査の手法と事業実施の流れ	72
第2節 文化財に関する住民意識	79
第3節 津和野町の歴史文化の特色と価値	92
第4節 津和野町の文化財の保存・活用の問題点・留意点	98
第5節 津和野町の文化財の保存・活用の課題	100
第2章 保存・活用の基本理念と目標	102
第1節 保存・活用の基本理念	102
第2節 保存・活用の基本目標	104
第3章 関連文化財群の設定と取組方向	106
第1節 関連文化財群の設定	106
第2節 関連文化財群における取組方向	112
第4章 歴史文化保存活用区域の設定と取組方向	115
第1節 歴史文化保存活用区域の設定	115
第2節 歴史文化保存活用区域における取組方向	120
第5章 地域ぐるみで取り組む文化財の保存・活用と展開方向	122
第1節 文化財の保存・活用の枠組み	122
第2節 参加と協働の体制・組織・人づくり	122
第3節 住民等の協力と参加による調査・活動の展開	125
第4節 文化財の保存・活用の方策	126
第5節 文化財の保存・活用の発展的展開	127

第2部 津和野町歴史文化保存活用計画

第1章 関連文化財群における取組内容	130
第1節 関連文化財群における取組の全体像	130
第2節 関連文化財群ごとの取組内容	135
第2章 歴史文化保存活用区域における取組内容	160
第1節 歴史文化保存活用区域における取組の全体像	160
第2節 歴史文化保存活用区域ごとの取組内容	163
第3章 先導的なプロジェクト	183
第1節 先導的なプロジェクトの設定	183
第2節 先導的なプロジェクトの展開	184
第4章 具体化のプログラム	195
第1節 プログラムの考え方	195
第2節 先導的なプロジェクトを柱としたプログラム	196
第5章 計画推進の体制と課題	199
第1節 計画推進の体制	199
第2節 計画推進の課題	200
おわりに	203